

みなみあいづ 議会だより

第78号

令和7年11月12日



受け継がれる農業 喜びの秋

令和6年度一般会計決算・決算審査の報告	2～3
第3回定例会 議案審議	4～6
一般質問・町政を問う	7～19
委員会活動報告（議会広報）	20～21
町民の声を聴く	22

令和6年度の決算を認定

令和6年度 一般会計決算

歳入総額

134億7,338万5千円

歳出総額

131億22万8千円

町の家計簿 - 親からの仕送りが頼り

自分の収入（表中収入の○）は264万円で、生活に必要なお金（支出）が1,150万円（支出総額から表中支出△を除いた額）、親からの仕送り948万円（主に国からのお金）が頼りです。

1000分の1にして
家計簿に置き換えてみると・・・

— 収 入 —			— 支 出 —		
(前年度との増減額)			(前年度との増減額)		
親からの仕送り 【地方交付税・国県支出金など】	948万円	(+21万円)	食 費 【人件費】	214万円	(+11万円)
○給 料 【町税】	154万円	(-10万円)	水道光熱費・日用品の購入 【物件費・補助費など】	416万円	(-32万円)
○パート収入 【負担金・使用料・手数料など】	11万円	(0万円)	養育費・医療費など 【扶助費】	113万円	(+6万円)
○不動産収入 【財産収入】	4万円	(0万円)	車の修理代など 【維持補修費】	92万円	(+42万円)
○その他の収入・貯金引出 【寄附金・繰入金・繰越金・諸収入】	95万円	(-14万円)	子どもへの仕送り 【他会計への繰出金】	76万円	(-4万円)
金融機関からの借り入れ 【町債】	135万円	(-6万円)	貯 金 【積立金】	36万円	(-15万円)
1年間の収入合計	1,347万円	(-9万円)	被害箇所の修理 【災害復旧事業費】	1万円	(-2万円)
			家屋の増改築など 【普通建設事業費】	202万円	(0万円)
			△生命保険など 【投資・出資・貸付金】	2万円	(0万円)
			△借金の返済 【公債費】	158万円	(-8万円)
			1年間の支出合計	1,310万円	(-2万円)
貯金残高は 736万円 (+17万円)			借金の残高は 2,039万円 (-44万円)		

貯金残高および借金の残高には、特別会計を含んでいます。

令和 6 年度特別会計決算

(税込み、百円単位四捨五入)

会 計 名	歳 入	歳 出	差 引
国民健康保険特別会計	15 億 828 万 0 千円	14 億 4,606 万 0 千円	+6,222 万 0 千円
後期高齢者医療特別会計	2 億 6,359 万 6 千円	2 億 6,256 万 4 千円	+103 万 2 千円
介護保険特別会計	23 億 824 万 5 千円	22 億 2,681 万 8 千円	+8,142 万 7 千円

企 業 会 計		収 入	支 出	差 引
水道事業会計	収益的収支	5 億 7,759 万 6 千円	5 億 6,928 万 5 千円	+831 万 1 千円
	資本的収支	2 億 9,769 万 3 千円	4 億 7,942 万 3 千円	-1 億 8,173 万 0 千円

企 業 会 計		収 入	支 出	差 引
下水道事業会計	収益的収支	3 億 8,320 万 4 千円	4 億 9,497 万 8 千円	-1 億 1,177 万 4 千円
	資本的収支	3 億 3,351 万 9 千円	3 億 4,376 万 5 千円	-1,024 万 6 千円

主な財政指数

項 目	令和 6 年度	令和 5 年度	解 説
財政力指数 (3 力年平均)	0.235	0.234	町の仕事に必要な経費をどのくらい自力で賄えるかを表す数値で、「1」に近いほど財政力が高い。
標準財政規模	83 億 7,494 万円	83 億 1,229 万円	町の標準的仕事に必要な経費の額。
経常収支比率	88.7%	87.4%	町税や地方交付税などの収入が、経常的な支出（給与・借金返済など）にどのくらい使われたかを示す数値で、小さいほど自由に使えるお金が多い。
実質公債費比率 (3 力年平均)	6.9%	7.0%	標準財政規模に対する借金返済の割合で、18%を超えると、新たに借金をするときに許可が必要になるなど制限が付く。
将来負担比率	17.9%	18.9%	将来負担しなければならない借金などが、標準財政規模に対してどのくらいあるかを表す数値。

令和 6 年度各種税金・使用料等未納累計額

(千円単位四捨五入)

町税	国民健康 保険税	後期高齢者 医療保険料	介護保険料	保育料	町営住宅 使用料	公共下水道 使用料	水道使用料
1 億 6,398 万円	1 億 392 万円	301 万円	1,150 万円	100 万円	1,232 万円	1,527 万円	5,753 万円



渡部 寛 代表監査委員

決算審査の報告

れ、収納率の向上に鋭意努力する必要があります。

審査に付された関係書類は、いずれも関係法令に準拠して作成され、その計数は誤りのないものであり、予算の執行及び財政運営状況は、適正なものと認められます。

町税等の収入未済額について、自主財源である町税等の未納が依然として発生している状況にあります。また、不納欠損処理額が大きく、特に消滅時効によるものが大きいので、その縮減に努めることが必要です。

滞納対策は、財源の確保はもとより、行政への信頼にも関わる問題であることを留意さ

令和 6 年度の財政指標については、健全財政に向けた努力がみられますが、今後も人口減少や高齢化の進行等の社会情勢の変化、行政需要の多様化に対応するため、財政状況等をふまえながら継続した行政改革のさらなる推進が必要です。

今後とも町民の福祉向上のため、行財政改革を推進し、経費等の節減を図りながら、限られた財源の効率的配分と健全な財政運営に努めるとともに、自主財源である町税等の収納率向上に向け、不断の努力をされることを望みます。

※決算審査結果報告から抜粋したものを掲載

令和7年9月11日～9月19日

全議案を可決

令和7年第3回定例会が開催され、提出された議案は18件で、全議案を可決しました。内訳は町から報告3件、諮問2件と議案13件、議会運営委員会からの議案2件でした。
(掲載の質問と答弁は抽出・要約したものです。)

報告第7号

債権放棄の報告（水道料金）

湯田芳博 議員

債権放棄の原因と傾向は。後所在不明の場合と、本人が死亡し、相続人が不明の場合の二つが

環境水道課長

町外に転出し、その主な要因です。

議案第88号

令和6年度南会津町一般会計歳入歳出決算の認定

即時欠損

楠正次 議員

現年の即時欠損の理由と町が行う滞納処分の内容は。内にすでに財産などがない場合に即時欠損をします。滞納処分は、給与や預金の差し抑え

税務課長

相続放棄や海外の方が出国してしまい、国

地方債残高

楠正次 議員

地方債発行と償還に關わる今後の町長の方針は。

町長

今後、税収が減っていく厳しい財政運営が想定され、起債の償還

定額減税調整給付金

楠正次 議員

支給実績の中で、未申請者が合計で24人います。提出をされなかった理由は。

税務課長

手続きが面倒などの理由で申請しなかった方がいます。

ふるさと納税ポータルサイト及び中間事業者経費

楠正次 議員

これまでは、納税者が返礼品に何を希望したか内訳の記載がありました。今回記載しなかった理由は。

商工観光課長

ふるさと納税額自体が伸びていて、返礼品として取り扱う商品も

奨学資金の償還状況

楠正次 議員

現年度分は97・2%の収納率ですが、過年度分は66・3%です。この数字は現年度に比較すると低いと見れますが、その推移をどのように認識しているか。

学校教育課長

令和元年が15・6%

定住対策事業

古川晃 議員

移住相談会5回、30組39人。窓口相談7組7人との記載があります。相談に来られた方で定住につながった事例は。

総合政策課長

相談がすぐに移住につながるという事ではなく、時間をかけて移住される方が多いという認識です。これまでも相談窓口を通して移住してきた方もいます

ので、今後も継続していきます。

古川晃 議員

参加者へ追跡やフォローアップは。

総合政策課長

本気で移住を考えている方には、改めてメッセージを送り、繋がりを保っています。

古川晃 議員

相談者が移住に向けて決め手となる1番の関心事は。

総合政策課長

相談者は、子育て世代や定年退職された方、独身の方と様々で、内容は変わります。

地域内消費促進電子クーポン活用事業

古川晃議員

D Xの推進において町の全体的な構想は。

総合政策課長

利便性の向上、職員業務の効率化、住民サービスに役立つなどの理由でデジタル化を

南会津町地球温暖化対策実行計画

古川晃議員

今後この計画をどう展開していくのか、その構想は。

環境水道課長

町ができること・すべきことは、ゴミの減

災害対策

丸山陽子議員

災害時における物資供給に関する協定の締結企業が会津若松市に

住民生活課長

基本的には会津若松市の工場から、有事の際には物資の提供をしていただきます。会津地方全域で災害が起こっ

防犯灯設置補助金事業

丸山陽子議員

民家が少ない場所も設置を検討すべきと感じます。設置が必要な場所について、改めて区長の方々の相談を行ってはどうか。

住民生活課長

基本的には区からの要望に応じて実施する事業です。必要に応じて行政区の方と協議をして、今後の方向性なども検討しながら進めていきます。

職員の採用・退職

丸山陽子議員

若い職員の早期退職が見受けられます。町の対策は。

町長

職員に魅力ある職場として選んでいただき、長く務めてもらう環境をどう整えていく

空き家等対策事業

湯田哲議員

「特定空き家」が「危険空き家」になる判断基準は。

総合政策課長

空き家等対策計画の中で、基準を決めています。外観目視による調査を実施して、管理程度の具合によって点数を付けます。基準点を超えると危険空き家、基準未満であれば、管理不全の空き家と定めています。

湯田哲議員

危険空き家になる前段階での支援拡大は。

町長

現時点でそのような

経常収支比率

芳賀正義議員

経常収支比率が少しずつ上がってきているが、どのように分析しているか。

渡部裕太議員

考えは持っていますせん。今後の検討課題とします。

総合政策課長

反応がない場合は、再三指導書を送っています。さらに、危険な状態にある空き家に関しては、親戚などを見つけて、相談を行っています。

総務課長

電気料や物価高騰による影響、さらには人件費の上昇が影響していると考えています。

介護保険事業

芳賀正義議員

南会津郡内特別養護老人ホーム入所申込者の中には、いつまで待機すればいいのかという心配をしている方もいます。その点、町の考えは。

健康福祉課長

高齢者数は今がピークで、徐々に減少する

除雪事業

高野精一議員

町で空き地を取得し、そこに除雪した雪をためることで排雪費用が抑えられ、その分をほかに振り分けることができるのでは。

空き家全戸調査事業

渡部裕太議員

調査結果を踏まえて、今後どのように空き家対策に取り組んでいくのか。

への登録をしていただき、移住定住の場所として提供できればと思います。

南会津ぶらり旅二次交通対策事業

渡部裕太議員

鉄道利用を含めて観光に力を入れていくのであれば、二次交通にも手厚い対応が必要だと思っています。今後そういった対策の検討は。

商工観光課長

現時点では、そのような新たな取り組みをしていく考えはありません。

議案第92号

令和6年度南会津町水道事業会計決算の認定

湯田芳博議員

総括事項の中で、「経営の健全化を図り、計画的かつ効率的な事業運営に努めたい。」と記載がありますが、具体的な健全化案は。

環境水道課長

水道料金の値上げに踏み切らざるを得ないと考えています。課題は、料金収入で賄うという大前提のもとで、

令和7年度南会津町一般会計補正予算

議案第94号

旧祇園会館内設備等撤去工事請負費

湯田芳博議員

利用施設の広さや区切りなど、まず設計図から使い方を検討し、その施設を使う価値があるかどうかなどの判断をしていくと思います。その運用の計画、方針が最初に出てくるべきだと思いますが、この点の確認は。

商工観光課長

運用方針は大きく二

田島体育館雪害修繕工事請負費

湯田芳博議員

田島体育館は、耐震診断をしていないという説明がありました。町長はこの施設をどのように運営をしていくつもりか。

町長

町で唯一の大きな体育館であるため、当面、維持補修をし、つないでいく必要がある施設だと認識しています。

湯田芳博議員

田島体育館の利用者の不安と危険を回避するために、耐震診断を行うべきだと思います。

町長

法律に定められたことを行っていないのであれば、一定の耐震診断を行う必要があるのではないかと感じています。

一般質問

12人の議員が登壇

登壇順序・質問項目

①芳賀 正義 議員・・・8ページ

1. 異常高温の中での高齢者の生活支援は
2. 国道 400 号の南会津町側の改良と交通事故防止は

②森 秀一 議員・・・9ページ

1. 森林経営管理制度の活用は

③湯田 哲 議員・・・10ページ

1. びわのかげ水泳場の休止、その今後は【質問事項のみ表示】
2. 通年型屋内温水プールを備えた「みなみあいづ健康館」（仮称）による町民の健康維持は
3. 町民の「今日行く」の場を増やし体も心も健康な町の実現は

④星 和孝 議員・・・11ページ

1. わが町の農業政策の現在地は

⑤渡部 訓正 議員・・・12ページ

1. ナラ枯れが本町も急増しているが対策検討は
2. 特殊勤務手当の支給は

⑥湯田 剛正 議員・・・13ページ

1. 観光・地域間交流のさらなる推進は

⑦室井 英雄 議員・・・14ページ

1. びわのかげプールの改修は

◆一般質問とは

町の行財政全般について議員が提言を含めて町に考えを聞くこと

⑧丸山 陽子 議員・・・15ページ

1. 「住まいの終活ノート」の作成
2. 大人の山村留学の実施
3. 総合案内窓口の設置

⑨酒井 幸司 議員・・・16ページ

1. 伊南地域診療施設等整備事業
2. NHK 受信料未納
3. 南会津高校を核とした地域人材育成支援事業

⑩湯田 芳博 議員・・・17ページ

1. 規模拡大の推進を図る「農地整備事業」がもたらす農業経営上の課題と町が目指す農業経営の全体像は
2. 都市計画マスタープランに明記された生活インフラの改修・更新に対する財源不足が及ぼす予算執行の実態は
3. 「株式会社みなみあいづ」の役員交代に伴う今後の経営姿勢は

⑪渡部 裕太 議員・・・18ページ

1. 旧祇園会館の現状と今後は
2. 水泳施設の今後は

⑫古川 晃 議員・・・19ページ

1. 公立学校教職員の多忙解消は
2. 少子化の未来を見越した政策は

異常高温の中での 高齢者の生活支援は

町長 適切な温度管理の広報と
注意喚起に努める



が 芳賀 まさよし 正義 議員
一般質問 YouTube



問 この暑さで、75歳以上で入院・通院で病院に関係した人の把握は。

答 町では把握していませんが、広域消防本部の5月1日から9月7日までの熱中症の救急搬送件数は圏域内28件、南会津町分15件、そのうち75歳以上7件となっています。

問 この暑さで、エアコンの設置などハード面の推進は。

答 県内に熱中症警戒アラートが発令されるたびに防災無

線などで注意喚起を行い、広報みなみあいつでも6月から毎月熱中症予防と、エアコン・扇風機活用での適切な温度管理を周知しています。

問 町の高齢者宅の訪問支援において、昨年と今年の件数と課題は。

答 「高齢者見守り支援事業」の4月から8月までの件数は、昨年度は2042件、今年度は2047件で同程度の推移です。町では民生委員による訪問活動のほか、各関係事業と連携して進めています。どうしても制度と事業の狭間に出て来る方がいるのも事実で、課題と捉えています。

国道400号の改良と 交通事故防止は

町長 道路改良と「危険喚起」を関係機関と協議

問 道路の蛇行と狭あいの場所もあり、国道として今後改良を県へ要望する考えは。

答 「国道400号舟鼻峠改良促進期成同盟会」と「地域課題検討会」で今年度も継続し、解消に向けて

た改良工事の早期実施を要望しています。

問 バイクツーリング、乗用車のほか、大型バスの通行とスピードオーバの車両が多くあります。「危険喚起」の標識、看板の設置を県に要望する考えは。

答 それぞれ危険な事は認識しています。交通標識の設置や警察による取り締まりの必要性について、関係機関と協議していきます。



狭あい・蛇行道路



もり
森

しゅういち
秀一 議員



一般質問 YouTube



間伐の様子

森林経営管理制度の活用は

町長 地域林政アドバイザーによる指導・助言

問 町の森林面積は。

答 8万1873haです。

問 内民有林面積は。

答 5万6930haです。

問 管理制度の対象森林は。

答 私有林の中の人工林です。

問 管理制度の対象面積は。

答 森林組合が経営計画を策定している945haを除く、

5980haです。

問 管理制度が求める意向確認とは。

答 森林経営管理について、「自ら

経営管理を行うか。」または「町に経営管理を委ねるか。」といった意向をアンケートで行っています。

問 管理制度を進める上での課題は。

答 所有者探索を行った上で意向調査を行っているため、所有者調査に時間を要することや所有形態が

小規模かつ分散しているため面的施業が困難な事です。

問 管理制度を進めるには、専門知識を有する町担当者が必要と思われるが。

答 林業専門の人材確保が難しいため、林政業務に関する研修会等に職員を積極的に派遣し、専門知識習得に努めつつ、国・県の指導をいただきながら人材育成を行っています。

問 国・県の支援は。

答 地域林政アドバイザーの雇用や委託経費、また、団体からの指導、助言などの経費に対して、特別交付税や補助制度があります。

問 地域林政アドバイザーの活用は。

答 当面は指導、助言を基に本町職員で進めていきますが、必要に応じて地域林政アドバイザー制度を活用していきます。

町長 地域林政アドバイザーによる指導・助言

「みなみあいづ健康館」（仮称） で町民の健康維持は

町長 現時点で建設する計画はない

問 町民の健康は、町民一人ひとりが自分で守るしかありません。毎日の散歩や町民向けの健康体操を自宅で続ける人もいます。選択肢が多いほど健康になり医療費の削減にもなります。通年型屋内プール、子供たちの遊具、フィットネスマシン、リハビリ施設を備えた「みなみあいづ健康館」（仮称）をつくる考えは。

答 現時点で、そのような複合型施設を建設する計画はありません。

問 この健康館が住む町として選ばれる魅力になるという認識は。

答 町としての魅力の一つとなる可能性はありますが、維持管理費は、町の一般会計から支出することになり、結果として住民の負担になることも認識しなければなりません。

問 子供には「教育」が必要だし、大人、高齢者には「今日行く」の場が必要だといわれています。人は高齢になると「今日行く」ところが減り、誰かとおしゃべりをする機会も減ります。おしゃべりをするだけで、互いに元氣になれる機会、環境があればと考えます。町は公民館学級を実施していますが、自動車がないと参加できない人もいます。送迎

その他の質問
・びわのかげ水泳場の休止、その今後は

答 町民の健康づくりや生きがいづくりのため、「愛宕学級、駒止学級、七峰学級」、「いきいき倶楽部」など、施設として、多くの人が参加できるように努めています。送迎バスは、送迎が広範囲となることから、現状では考えていません。



ゆだ さとし 議員
湯田 哲



一般質問 YouTube

一般質問 ③

教育長

多くの方が参加できるように引き続き努めていく

「今日行く」の場で
心身健康な町の実現は

わが町の農業政策の現在地は

町長 本町独自の支援策を検討

問 遊休農地の施策や対策は。

答 農地法に基づき農業委員会において、毎年1回農地パトロールを行った後、所有者に対して今後の利用意向の確認を行います。その上で農地中間管理機構への情報提供を行うとともに、農業法人や地域の担い手などへ情報をつなぎ、

遊休農地の増加抑制に努めています。また、遊休農地を解消する事業としては、福島県の「遊休農地等再生対策支援事業」を活用した支援を行っています。

問 「担い手不足」町の考えは。

答 担い手の確保については、新規就農者確保の取組とし

問 鳥獣対策の点で熊の注意喚起は。

て、南会津農林事務所などの関係機関・団体と連携し、就農相談会の開催や就農フェアへの参加などにより、就農希望者の掘り起こしに努めているほか、就農に際し必要な研修制度や支援制度の充実に努めています。

答 熊の出没情報を受けた際、出没した周辺地区に対し防災行政無線による注意喚起を行うとともに、

町鳥獣被害対策実施隊を現地に派遣しています。また、熊の出没が多発している箇所看板を設置するなど、注意喚起を図っています。

問 主食であるお米を今後も生産していくために、どのように取組まれるのか。

答 新たな支援制度が国から示されると考えられますので、国の動向を注視し、支援制度の内容が示された際には、農家の皆さんに広く周知します。さらに、中山間地域において今後も営農を継続していけるよう、引き続き農家の実

情や生産コストを反映した適正な価格形成、国による支援の拡充を訴えていきます。

問 物価高騰が続いており、経費負担に対する対策は。

答 農業経営に影響を及ぼすような事態になれば、有利な財源確保を念頭に置きつつ、本町独自の支援策を検討していきます。



ほし かずたか 議員



一般質問 YouTube



町鳥獣被害対策実施隊との打合せ



稲刈りの様子

ナラ枯れ急増の 今後の見込みは

町長 南郷から田島の被害拡大に対策工実施



わたなべ
渡部



くにまさ
訓正 議員

一般質問 YouTube

問 ナラ枯れの被害区域拡大の見込みは。

答 これまで、南郷地域で多く確認され、田島地域の複数箇所でも確認されています。町内には被害が発生し易いコナラやミズナラが多くあり、拡大の恐れがあります。

問 被害対策工の事業効果は。

答 被害対策工は、これまで「粘着シート被覆」工法と、「伐倒くん蒸」工法を実施し、令和6年度までの4年間で成虫のカシノナガキクイムシ

を、合計で4万7千匹以上の駆除を確認しました。しかし、成虫の抑制には至っていません。

問 町広報で、ナラ枯れの説明やナラ枯れ木には近づかないなど注意呼びかけとしては。

答 現地確認や被害監視を行い、倒木の二次被害や人身被害につながる場所への立入りについて広報紙などで注意喚起をします。

問 町だけでなく、国・県関係機関が一体となって、対応策の検討を行っていくべきでは。

答 ナラ枯れは広範囲に及んでおり、局所的な防除では効果的被害対策になりにくいと考えています。

国・県・近隣町村と情報共有を図り、効果的ナラ枯れ対応策を検討します。

ツキノワグマ捕獲後の業務に 特殊勤務手当支給を

町長

危険を伴う業務に手当支給を検討

問 ツキノワグマなど、捕獲した獣の後始末を行う業務は危険を伴います。特殊勤務手当を支給すべきでは。

答 ※本町職員の特
殊勤務手当に関する条例において支給要件が規定されています。捕獲した獣の処理は、危険を伴う業務で



カシノナガキクイムシ（オス）

す。手当支給について、今後検討して行きます。

※「南会津町職員の特殊勤務手当に関する条例」で定める支給要件

第2条 特殊勤務手当は、著しく危険、不快、不健康又は困難な勤務その他の著しく特殊な勤務で給与上特別の考慮を必要とし、（中略）その勤務の特殊性に応じて支給するものとする。

第3条では、特殊勤務手当の種類を「防疫作業」と「行旅死亡人処理業務」に従事する職員と定められています。

観光・地域間交流のさらなる推進は

町長

PRと情報発信に取り組んでいく

問

星空観察のできる環境づくりの具体的な計画は。

答

星空誘客事業は今年度で3年目を迎え、町民向けの星空講演会のほか、星空ガイドの育成を行い、環境整備が進み好評を得ています。他にはない優れた資源であるこ

とから、今後も内容の充実と活用 of 取り組みを進めていきます。

問

農業体験ツアーにおける本町の組織の現状は。

答

コロナ禍における利用校の減少や農家民泊の受け入れ先の減少もあり、令和6年度をもって南会津

農村生活体験推進協議会が解散となりました。そのため、農業体験自体が停滞しています。交流人口拡大につながる貴重なプログラムであることから、新たな実施方法を検討していきます。

問

本町の歴史を観光のルート化する

答

考えるは。

歴史的価値がある名所や施設が各地に点在しており、貴重な観光資源であると認識しています。これらの名所や施設の観光ルート化は考えていませんが、PRと情報発信に取り組んでいきます。

問

※食味コンテストなどへ参加するための交通費を補助する考えは。

答

農産物の高い品質を外部評価により認証を受けることが主な目的と解さ

れ、生産者個人の判断による出品であることから、補助制度を創設する考えは持っていない。入賞された農産物のPRなど、側面的な支援に努めていきます。



令和6年度学校部門で、田島第二小学校が金賞受賞

※食味コンテスト

「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」の略称。米・食味鑑定士協会が主催するお米のコンクール。総出品数は、約5000検体になり、世界最大規模のお米のコンクールです。



ゆだ 湯田

たけまさ 剛正 議員



一般質問 YouTube



南会津町の星空を紹介するパンフレット

びわのかげプールの改修は

町長 検討委員会を設置し協議・検討



むろい
室井

ひでお
英雄 議員



一般質問 YouTube

一般質問 ⑦



びわのかげ水泳場

問

昨年、びわのかげプールの改修について一般質問を行った際、多目的競技場を含めた、びわのかげ公園内の施設整備について検討するとしており、その中でプールの改修、建設についても協議していくとの回答でした。

答

昨年9月に、生涯学習課の担当者とな会津町振興公社職員、プール機器の保守点検業者で、施設や整備について現状を確認したが、改修や建設についての具体的な協議には至っていません。

問

今回の故障を受け、町内で協議された内容と来シーズン以降、利用中止が長期化した場合、町の対応は。

答

今年度のびわのかげ水泳場については破損箇所の特定を含め、修繕工事期間として数か月を要することから、開放中止の判断をしました。

昭和59年のオープン



プールの底のへこみ

から40年以上経過しているため、今回損傷した配管以外にも、老朽化により修繕を必要とする設備などが多数あることから、今後の設備や運営などについて、町内の関係部署や関係団体を交えた検討委員会を設置し、協議・検討していきます。

「住まいの終活ノート」の作成

町長

空き家の発生抑制につながるよう活用

問

全国的に空き家の増加が大きな問題になっています。

元気なうちから家の

「活かし方」「しまい方」を家族で考えるための「住まいの終活ノート」を作成しては。

答

令和6年6月に国土交通省、日本司法書士会連合会、全国空き家対策推進協

議会の共同により「住まいのエンディングノート」が作成されています。

管理不全空き家の発生抑制につながるよう「住まいのエンディングノート」の活用を、空き家対策に関するパンフレットなどで紹介したいと考えています。



まるやま
丸山

ようこ
陽子 議員



一般質問 YouTube

大人の山村留学の実施

町長

新たな事業を検討

問

山村留学をきっかけに、本町の良さを知っていただく機会として、大人の山村留学を実施しては。

答

本町では、「南会津ふるさとサポーターズ」制度を設け、159名の方が登録しています。サポーターの方に来ていただき住民との交流を通して好きになってもらいうよう、新たな事業を検討しています。

また、「チームビルディングツーリズム事業」も本町の良さを知っていただく展開を考えています。

チームビルディングツーリズム
企業の教育旅行。
観光だけでなく企業の学びの場として、国内外から研修する企業を誘致することにより、消費拡大だけでなく継続的に本町と関わりを持つ関係人口の獲得を図ることを目的に事業を進めています。

総合案内窓口の設置

町長

職員の声かけと案内表示を工夫

問

来庁される方が目的の窓口やお手洗い、エレベーターなど、目的の場所に迷わず安心して行動できるよう、わかりやすい標示や最初に尋ねるための総合案内窓口を設置しては。

答

迷われる方の頻度から、職員の声かけと案内表示を工夫することで、総合案内窓口を設置しなくても解消できると考えます。

今後、施設管理運営検討委員会において、案内表示の配置や来庁される方が迷わず安心して行動できるよう対応していきます。

伊南地域診療施設等整備事業は

町長 新たな診療体制の確保に努める



さかい
酒井



こうし
幸司 議員

一般質問 YouTube

問

進捗状況は。

答

スケジュール通り進んでおり、竣工に全力を傾注し診療体制の確保に努めます。

問

オンライン診療の方法は。

答

医師からはスマートフォンなど端末で予約、診療、決済までワンストップで完結可能なオンライン

ン診療システムにより

行い、端末の操作が困

難な方には、医師が雇

用する職員が直接訪問

してサポートを行うと

聞いています。

問

診療人数の一日当たりの見込み

は。

答

不確定ではありますが、一日当たり15名から20名と聞いています。

NHK受信料未納は

町長 未納額全額支払済み

問

約650万円の未納金の減額、分割交渉などの対策は。

答

本件の協議に際し減額について

は対応できないと回答され、また分割での支払いについては対応可能である旨の回答をいただきましたが、後年度に渡り分割して支払うメリットは無いものと判断し一括での支払いとしました。

南会津高校を核とした地域人材育成事業は

町長 多様な観点からのビジョン策定

問

メンバーの人数基準は。

答

行政ばかりでなく学校や保護者、生徒、地域住民、議会、商工関係者など幅広い分野から推薦していただき参画を直接

依頼する形で人選しました。

問

この人材育成事業の行先は。

答

取り組んでいるワークショップは南会津高校魅力化ビジョン策定のためのも

ので、このビジョンに基づいて具体的に事業を展開していく予定であり、それぞれの事業に応じて必要な取り組みや支援をしていきたいと考えています。

産地パワーアップ事業の 中断理由は

町長

事業実績が目標の基準に達せず

問

「産地パワーアップ事業」が中断をしていると聞きますが、事業の現状は。

答

事業の申請時に「販売額の増加」や「コスト削減」の目標を設定した計画を提出しますが、実行内容が目標数値の80%に達しない場合、同一の産地、かつ同一の品目で新たな計画の策定が認められないこととなります。



ゆだ よしひろ
湯田 芳博 議員



一般質問 YouTube

高齢者生きがい活動支援 通所事業の廃止理由は

町長 利用施設の大規模修繕と利用者の減少

問

「高齢者生きがい活動支援通所事業」が廃止となったとのことですが、利用施設の改修に要する財源が不足するからか、それとも、初期の目的が達成されたからか。

答

館岩地域では、会場として使用していた「ことぶき荘」が大規模な修繕が必要となること、また利用者が減少傾向にあることから、事業の廃止に至りました。
伊南地域・南郷地域については利用者の減少が主な原因であり、投入する費用と地域全体への効果という面から事業継続は困難と判断しました。

旧檜沢中学校体育館の 利用環境は

町長

十分に整備されていない一面がある

問

スポーツ振興に使用されている「旧檜沢中学校体育館」の施設環境の整備状況は。

答

十分な予算を充てての整備ができていない一面があり、老朽化が進んでいる箇所も多いことから、校舎も含め、今後のあり方について検討する時期にきています。

株式会社みなみあいづの 役員交代は

町長

若手社員と取締役の
コミュニケーションを充実する

問

「株式会社みなみあいづ」の経営者交代の選考基準は。

答

世代を担う人材の登用と併せ、社外取締役の起用を行い、社内コミュニケーションを充実させたい考えです。

旧祇園会館の現状と今後は

町長 (株) DMCaizu と利活用策を検討



わたなべ
渡部

ゆうた
裕太 議員



一般質問 YouTube



南会津町と株式会社IS ホールディングスとの包括連携協定締結について

問 施設内残存物の整理の方向性と現状は。

答 現在、館内には施設建設当初に整備した祇園祭に関わる展示品のほか、機械設備などが残っている状態です。今後の施設活用に向けて、これらの展示品や機械設備などをすべて解体・撤去し、処分する方針です。

問 「株式会社IS ホールディングス」との包括連携協定を活かして、施設を活用していく考えは。

答 株式会社ISホールディングスとの包括連携協定を機に、旧祇園会館の利活用についても相互連携することで協議がまとまったところです。今後町としては、株式会社ISホールディングスのグループ会社である、株式会社DMCaizuと、観光機能を有した施設として、より具体的な利活用策を検討していく考えです。

水泳施設の今後は

教育長 関係者と協議し今後の方向性を検討

問 町内の小・中学校プール設備の状況は。

答 一番新しい桜沢小学校が建設されてから25年、それ以外の学校では50年近く経過していることから、施設や設備の老朽化が著しい状況にあります。毎年度、ろ過装置などの設備の保守点検を実施するとともに、必要に応じた修繕などを行いながら、児童生徒の安全に配慮した維持管理に努めています。

問 「田島小学校プール」の今後の方向性は。

答 当該敷地は、土砂災害警戒区域に指定されており、大雨時には土砂流入なども発生しているほか、新たにプールを建設するにも既存プールの解体や撤去も含めた大きな財政負担が伴うことが想定されます。このようなことから、田島小学校単独での再建は困難と考えます。



田島小学校プールの現状（令和7年10月21日撮影）

教職員の多忙解消は

教育長 長時間労働の常態化は深刻な問題

問 教職員の勤務実態について教育長の認識は。

答 長時間労働の常態化は、先生方の心身の健康を損なうだけでなく、教育の質の低下にも繋がりがありません。更なる見直しを講じていきます。

問 教育委員会が講じる具体策は。

答 小学校の専科指導教員、スクール・サポート・スタッフの配置、スクール・ソーシャル・ワーカーの派遣や特別支援教育支援員の配置をしています。また、教育課程や教育活動の見直しにより、教職員の業務量の削減に努めています。

問 部活動の地域展開は、緊急的な課題であり優先すべきでは。

答 中学校の部活動は、教職員の超過勤務の要因となっており緊急的な課題です。「中学校運動部活動地域展開協議会」を立ち上げ、推進していきます。



ふるかわ あきら 議員
古川 晃



一般質問 YouTube

少子化を見越した政策は

町長 子育てに夢と希望を持てるまちづくり

問 児童生徒の減少が予測される学校教育のあり方は。

答 小中一貫校の設置や、中・長期的な小中学校の再編などの検討を進めています。保護者や学校関係者、地域住民の理解を

得ながら持続可能な教育環境整備に取り組んでいきます。

問 児童生徒数を増加させる方策は。

答 若者が「この町に残りたい」「戻って来たい」と思えるよう、郷土愛の醸成

に努め、子育て世代が安心して就労しながら、子育てしやすい環境整備に努めていきます。

問 最重要課題として、少子化対策実行計画が必要では。

答 「第3期南会津町子ども・子育て支援事業計画」に基づく、子育て支援の充実強化に取り組みながら、子育てに夢と希望を持てるまちづくりを目指していきます。



第3期南会津町子ども・子育て支援事業計画

※専科指導教員

主に小学校の特定の教科を専門的に担当する教員。例えば、外国語（英語）や理科などの教科を専門的に担当します。

※スクール・サポート・スタッフ（SSS）

学校の様々な業務をサポートする非常勤職員。具体的には、事務作業補助、生活指導補助、施設管理補助、行事等準備・運営補助などの仕事があります。

※スクール・ソーシャル・ワーカー（SSW）

児童生徒が抱える様々な課題を解決するために、家庭・学校・公的機関などの関係機関と連携しながら直接的、間接的に支援を行う専門職です。

東京都台東区議会視察

議会広報のあり方を調査

令和7年8月29日、本町と友好都市の台東区議会と事務局のご協力により、首都圏の大規模自治体の議会概要と議会広報について研修が出来ました。議会広報委員6名で参加しました。

◆調査目的

議会だよりの紙面形態と発行、広報委員の作業、議会広報のあり方についての調査研究のため。



台東区庁舎 副議長室にて
岡田勇一郎副議長（左端）と記念撮影

◆調査内容

- (1) 議会だより
タブロイド判横書き
2つ折りで定例会号4
回、新春特集号を1回
と電子メール、公式X
活用広報、LINE（手
話通訳の案内）を活用。
- (2) 議会広報
議会開会の周知は、
議会HP、たいとう
メールマガジン、台東
区公式X広報、台東区
公式LINEで発信。
(3) 議会と住民との接点
議会報告会は町会連
合会との対話懇談会
（年1回開催）で区議
会の取り組みの報告、
意見交換をしている。



議会広報委員長の挨拶

◆所感

本町とは規模が違う都市部の行政視察となり、特に広報紙のペーパーレス化と最先端の広報づくりの調査を念頭に実施しました。

議会だよりは、印刷物を改良して発行し、広報広聴手段としてSNSなどを積極的に活用して発信しています。なお、都市部のコミュニティ環境の複雑化による運営の難しさも感じました。また、目の不自由な方のために声の議会だより（デイジー版）の作成とSNSを活用した発信に手話通訳を取り入れています。さらに、議会のDX化とペーパーレス化により、資源と経費の削減に努めており、先進性を感じます。貴重な資料をもとに、研修目的に沿った調査結果となり大変有効な視察となりました。



説明の様子

町村議会広報研修会

読まれるインタビュー記事
と「伝わる」動画撮影を

令和7年8月28日、東京都渋谷区「渋谷公会堂」で開催された町村議会広報研修会に議会広報委員6名で参加しました。

◆ 研修内容 ◆

「インタビュー記事を足して 読まれる広報紙にしよう」

インタビューライター おかむら な お こ 氏
丘村 奈央子 氏

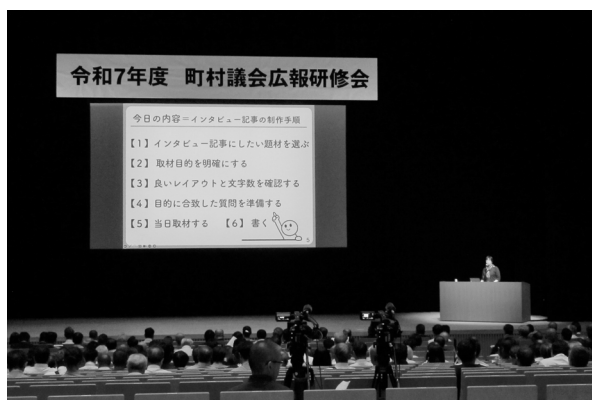
「スマートフォン」を活用した撮影技術・動画作成の基本
～一人でもできる撮影ノウハウ、インタビュー撮影技術～

映像講師・映像ディレクター・(公社)日本広報協会 広報アドバイザー

おりかわ しゅういち 氏
渡川 修一 氏

「議会活性化と連動した広報紙づくり
～住民の政治参加をうながすツールに～」

福岡県大刀洗町議会広報委員長 ひらやま けんじ 氏
平山 賢治 氏



広報研修会の様子

◆ 所感
それぞれ今までの研修とは違った講演内容で、時代に即した大切な内容と感じました。特に三つ目の講演では、大刀洗町議会広報委員会の前向きな姿勢に感銘を受けました。研修内容を参考に本町の議会広報を精査し、委員の共通課題として今後に生かしていきたいと思えます。

議会を傍聴してみませんか

どのように議論を進めているのか直接見ることができます

○本庁3階の議場傍聴席入り口で住所・氏名を記入いただくだけでどなたでも傍聴することができます。

○会議の様子は、You Tube でもご覧いただけます。

※スマートフォンをお持ちの方は、右記のQRコード読み取りから直接リンクにアクセスし視聴できます。



今回の定例会中の
傍聴者は延べ31名でした。
YouTube ライブ配信視聴者は合計230名でした。

次回定例会は、12月12日(金)開会予定

【発行責任者】

南会津町議会議長 山内 政

【編集】議会広報委員会

委員長	芳賀 正義
副委員長	星 和孝
委員	酒井 幸司
	湯田 剛正
	古川 晃
	渡部 裕太

9月定例会でも、多くの方が傍聴に訪れました。今回、一般質問を傍聴された方に、感想などを聞きました。貴重なご意見、厳しいご指摘もいただきました。ありがとうございました。ありがとうございました。ありがとうございます。



私たちが日頃思っている問題、話題などが大変わかりやすく説明や答弁されていていて勉強になりました。

○議会や町に望むこと
 どんな小さな問題でも町民が納得するような解決策を持つて、住み良い安心・安全な町づくりをしてほしいです。また、若者が定住するような町にしたいと思っています。



米の問題やナラ枯れの問題など、時節にあつた話題が出ておもしろく傍聴できました。クマの問題は切実なので興味深く、具体策はあるのか、危険手当を出すべきかなど、考えさせられました。

○議会や町に望むこと
「検討したい」とか
「考えています」とい
う答えは、その後の結
果を示してほしいで
す。国や県との協議の
結果も同じくです。



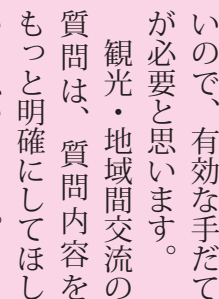
農業政策の質問は、議員の農業に対する思いが強く感じられました。もう少し質問内容を吟味されると良かったです。

ナラ枯れ問題は質問項目が明確でした。静川地区もナラ枯れが多



各議員が真剣に本町の現状を把握しており、それぞれになるほどだと思います。

田島小のプールは、あの地での復旧はできないと思いました。通年型温水プールの考えも有ると思いました。



○議会で町に望むこと

議員は、他の議員の質問などはメモする心構えがほしいです。メモをとる議員もいるので、もっと勉強してほしいと思います。

課長は、議員の質問に明確に答えてほしいです。



安全・安心な町のを

め、中心部だけでなく
周辺地域の整備に配慮
をお願いします。

ナラ枯れは、三年前から昭和村で発生していたので、もっと早く対応できたのではと思います。

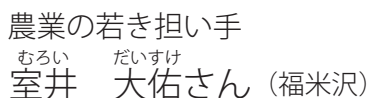
編集後記

9月定例会は、前年度の決算が提出され、令和6年度の決算議案は全て可決しました。

事業や施策の取組みで、出来たこと・出来なかったこと、これからの課題や提案・提言など、慎重審議しました。

今回が新編集委員での2回目発行になります。少しずつではありますが、インタビュアの試みや追跡調査などの企画を実施し、見やすさ・分かりやすさや、議会活動の報告を丁寧に届けたいと思います。

（星和孝）



今号の表紙は